

訳者あとがき

2020年のベトナムは新型コロナウイルス(COVID-19)の感染に翻弄された年となった。かつてSARSの感染拡大に苦闘した経験をもつベトナムではCOVID-19のパンデミック前より徹底的な感染者の追跡と隔離、知識の啓蒙や防疫対策が行われた。そうした対策が功を奏して当初はCOVID-19の感染拡大を封じ込めていたが、デルタ株の感染拡大が世界中に広まるにつれてベトナムにも瞬く間に感染が広がり、その後は厳しい状況が続いている。そうした状況を反映して『2020年版ベトナム統計年鑑』では、COVID-19の感染拡大による経済成長の停滞をはじめとして、その影響は随所で触れられている。

他方、2020年が2016～2020年の「社会経済開発5ヵ年計画」の最後の年にあたり、その総括的な特徴を有しているのも今回の『統計年鑑』の特徴となっている。例えば、社会経済状況の解説部分では2016～2020年の5年間の評価が与えられている。経済成長や物価などマクロ経済の主要指標については新型コロナ禍の中にあって目標通り達成できなくとも、ある程度の実績を残すことができたという一貫した主張が込められていることも伝わってくる。

『2020年版ベトナム統計年鑑』から新たに付け加えられたデータもあった。例えば最も際立つのが「保健医療・文化・スポーツ・生活水準・社会秩序・安全・司法及び環境」の章の以下の4表である。

- ・ 科学研究及び技術開発に従事する者の数

Number of people engaged in scientific research and technological development

- ・ 保護証明が付与された特許の数

The number of the level of the texted by being protected

- ・ 科学技術の研究開発費

Spending on research and development of science and technology

- ・ 環境基準に適合した集中排水処理施設が稼働する工業団地及び輸出加工区の割合（2020年） Percentage of industrial parks and export processing zones that have been put into operation standards with a centralized wastewater treatment plant meeting environmental in 2020

以上の4表は最後の一つを除いて科学技術や研究開発に関する統計となっていることが興味深い。ベトナムは世界銀行による定義で2010年に「低位中所得国」となり、高成長を続けている。しかし近年は中所得国が高所得水準の段階に入ることができない「中所得国の罠」のリスクが度々議論されるようになってきた。「中所得国の罠」から抜け出す方策として研究開発投資の重要性が示唆されることも多い。『2020年版ベトナム統計年鑑』にて初めて科学技術や研究開発に関する統計が示された背景には2030年まで中所得国を脱し、2045年までに高所得国になることを目指すベトナムの更なる成長の模索があるのかもしれない。

今回の新型コロナ禍による成長停滞はそうした模索の傾向をさらに強めたように思える。

ところで今回の『統計年鑑』が対象とする2020年は、ホーチミンが独立宣言を世界に向けて発してから75年を迎えた年であった。独立宣言の中でベトナムの人々の重要な権利として主張された「独立—自由—幸福」は現在もベトナムの国是として人々に受け継がれている。そして2022年3月現在、私たちは改めてこの言葉の大切さを噛みしめている。ロシアによるウクライナへの侵攻が続き、戦火がウクライナ全土へと拡散している。同じように歴史の中で戦禍に見舞われたベトナムの経験から人々は何を学んだのだろうか。一日も早く戦争が終結することを祈るばかりである。

和訳にあたっては、用語の選択等、細心の注意を払っているが、統計年鑑の越語、英語原文において明らかな誤植と判断され、読者の混乱を招く可能性がある箇所、もしくは統計概念や表の解釈に注意が必要な箇所には、適宜「訳注」を加えている。

近年の日越関係はかつてないほど緊密になっており、2023年には日越外交関係樹立50周年を迎える。社会経済面での結びつきや人的交流はこれからさらに発展し、ベトナムへの関心はさらに高まるであろう。この統計年鑑の邦訳が、そうしたベトナムに関心をもつ全ての方々の一助になることを願ってやまない。

最後に日本語版の出版において、ビスタ・ピーエスの酒井洋昌氏には出版に至るまで大変お世話になった。ここに謝意を表したい。

2022年3月

グエン ティ タン トウイ

高橋 塁